

動物実験に関する自己点検・評価報告書（平成 27 年度）
独立行政法人酒類総合研究所

I. 規程及び体制等の整備状況

1. 機関内規程

1) 評価結果 ■基本指針に適合する機関内規程が定められている。 □機関内規程は定められているが、一部に改善すべき点がある。 □機関内規程が定められていない。
2) 自己点検の対象とした資料 独立行政法人酒類総合研究所動物実験実施規程
3) 評価結果の判断理由（改善すべき点があれば、明記する。） 機関内規程が適正に定められている。
4) 改善の方針、達成予定時期 該当なし。

2. 動物実験委員会

1) 評価結果 ■基本指針に適合する動物実験委員会が置かれている。 □動物実験委員会は置かれているが、一部に改善すべき点がある。 □動物実験委員会は置かれていない。
2) 自己点検の対象とした資料 独立行政法人酒類総合研究所動物実験実施規程、動物実験委員会議事録、動物実験委員会委員名簿
3) 評価結果の判断理由（改善すべき点があれば、明記する。） 酒類総合研究所動物実験委員会が適正に運営されている。
4) 改善の方針、達成予定時期 該当なし。

3. 動物実験の実施体制

（動物実験計画書の立案、審査、承認、結果報告の実施体制が定められているか？）

1) 評価結果 ■基本指針に適合し、動物実験の実施体制が定められている。 □動物実験の実施体制が定められているが、一部に改善すべき点がある。 □動物実験の実施体制が定められていない。
--

<p>2) 自己点検の対象とした資料</p> <p>独立行政法人酒類総合研究所動物実験実施規程、動物実験委員会議事録、動物実験計画書、動物実験結果報告書</p>
<p>3) 評価結果の判断理由（改善すべき点があれば、明記する。）</p> <p>動物実験実施規程に従って、動物実験計画書の立案、審査、承認、結果報告の実施体制が適正に定められている。</p>
<p>4) 改善の方針、達成予定時期</p> <p>該当なし。</p>

4. 安全管理に注意を要する動物実験の実施体制

（遺伝子組み換え動物実験、感染動物実験等の実施体制が定められているか？）

<p>1) 評価結果</p> <p><input type="checkbox"/>基本指針に適合し、安全管理に注意を要する動物実験の実施体制が定められている。</p> <p><input type="checkbox"/>安全管理に注意を要する動物実験の実施体制が定められているが、一部に改善すべき点がある。</p> <p><input type="checkbox"/>安全管理に注意を要する動物実験の実施体制が定められていない。</p> <p><input checked="" type="checkbox"/>該当する動物実験は行われていない。</p>
<p>2) 自己点検の対象とした資料</p> <p>該当なし。</p>
<p>3) 評価結果の判断理由（改善すべき点があれば、明記する。）</p> <p>遺伝子組み換え動物実験、感染動物実験等の実施がなく、該当なし。</p>
<p>4) 改善の方針、達成予定時期</p> <p>該当なし。</p>

5. 実験動物の飼養保管の体制

（機関内における実験動物の飼養保管施設が把握され、各施設に実験動物管理者が置かれているか？）

<p>1) 評価結果</p> <p><input checked="" type="checkbox"/>基本指針や実験動物飼養保管基準に適合し、適正な飼養保管の体制である。</p> <p><input type="checkbox"/>概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。</p> <p><input type="checkbox"/>多くの改善すべき点がある。</p>
<p>2) 自己点検の対象とした資料</p> <p>独立行政法人酒類総合研究所動物実験実施規程、動物実験委員会議事録、実験動物飼養保管状況の自己点検票、実験動物飼養保管施設一覧</p>
<p>3) 評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。）</p>

所内における実験動物の飼養保管施設が把握され、動物実験施設の管理者が置かれている。

4) 改善の方針、達成予定時期
該当なし。

6. その他（動物実験の実施体制において、特記すべき取組及びその点・評価結果）

該当なし。

II 実施状況

1. 動物実験委員会

（動物実験委員会は、機関内規程に定めた機能を果たしているか？）

1) 評価結果

- 基本指針に適合し適正に機能している。
- 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。
- 多くの改善すべき問題がある。

2) 自己点検の対象とした資料

独立行政法人酒類総合研究所動物実験実施規程、動物実験計画書、動物実験結果報告書、動物実験委員会議事録

3) 評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。）

独立行政法人酒類総合研究所動物実験実施規程に基づき、動物実験委員会は適正な活動を実施している。

4) 改善の方針、達成予定時期

該当なし。

2. 動物実験の実施状況

（動物実験計画書の立案、審査、承認、結果報告が実施されているか？）

1) 評価結果

- 基本指針に適合し、適正に動物実験が実施されている。
- 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。
- 多くの改善すべき問題がある。

2) 自己点検の対象とした資料

独立行政法人酒類総合研究所動物実験実施規程、動物実験計画書、動物実験結果報告書、動物実験委員会議事録、動物実験の自己点検票、動物実験計画一覧、動物実験実施結果の集計一覧、動物実験委員会審査状況

3) 評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。）

動物実験計画書の立案、審査、承認、結果報告は適正に行われている。

4) 改善の方針、達成予定時期
該当なし。

3. 安全管理を要する動物実験の実施状況
(当該実験が安全に実施されているか?)

1) 評価結果
基本指針に適合し、当該実験が適正に実施されている。
概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。
多くの改善すべき問題がある。
該当する動物実験は、行われていない。

2) 自己点検の対象とした資料
該当なし。

3) 評価結果の判断理由(改善すべき点や問題があれば、明記する。)
遺伝子組み換え動物実験、感染動物実験の実施はなく、該当なし。

4) 改善の方針、達成予定時期
該当なし。

4. 実験動物の飼養保管状況

(実験動物管理者の活動は適切か? 飼養保管は飼養保管手順等により適正に実施されているか?)

1) 評価結果
基本指針や実験動物飼養保管基準に適合し、適正に実施されている。
概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。
多くの改善すべき問題がある。

2) 自己点検の対象とした資料
実験動物の飼養保管状況、飼養保管マニュアル、実験動物飼養保管状況の自己点検票、動物納品記録

3) 評価結果の判断理由(改善すべき点や問題があれば、明記する。)
施設管理者は飼養保管に関する業務内容の把握や改善等、適切な活動を行っている。

4) 改善の方針、達成予定時期
該当なし。

5. 施設等の維持管理の状況

(機関内の飼養保管施設は適正な維持管理が実施されているか? 修理等の必要な施設や設

備に、改善計画は立てられているか?)

1) 評価結果 ■基本指針や実験動物飼養保管基準に適合し、適正に維持管理されている。 □概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。 □多くの改善すべき問題がある。
2) 自己点検の対象とした資料 実飼養保管マニュアル、実験動物飼養保管状況の自己点検票、動物実験委員会議事録
3) 評価結果の判断理由 (改善すべき点や問題があれば、明記する。) 飼養保管施設は、基 飼養保管施設は適正に維持管理されている。
4) 改善の方針、達成予定時期 該当なし。

6. 教育訓練の実施状況

(実験動物管理者、動物実験実施者、飼養者等に対する教育訓練を実施しているか?)

1) 評価結果 ■基本指針や実験動物飼養保管基準に適合し、適正に維持管理されている。 □概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。 □多くの改善すべき問題がある。
2) 自己点検の対象とした資料 実験動物飼養保管状況の自己点検票、教育訓練実施状況の記録
3) 評価結果の判断理由 (改善すべき点や問題があれば、明記する。) 年 1 度、実験動物管理者、動物実験実施者、飼養者に対する教育訓練 (動物実験講習会) を実施している。
4) 改善の方針、達成予定時期 該当なし。

7. 自己点検・評価、情報公開

(基本指針への適合性に関する自己点検・評価、関連事項の情報公開を実施しているか?)

1) 評価結果 ■基本指針や実験動物飼養保管基準に適合し、適正に実施されている。 □概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。 □多くの改善すべき問題がある。
2) 自己点検の対象とした資料 動物実験に関する自己点検・評価報告書、動物実験計画書、動物実験結果報告書、動物実験委員会議事録、酒類総合研究所ホームページ

3) 評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。）

定期的な自己点検・評価を実施している。独立行政法人酒類総合研究所動物実験実施規程、自己点検・評価報告書、動物実験委員会審査状況、実験動物飼養保管数、動物実験で得た研究成果を酒類総合研究所ホームページで公開している。

4) 改善の方針、達成予定時期

該当なし。

動物実験委員会審査状況

	動物実験計画書				
	申請	承認	新規	継続	終了
平成 27 年度	1	1	0	1	0

実験動物飼養保管数

	マウス	ラット	合計
平成 27 年度	240	0	240